

村山総合支庁ニュース

—Murasou News— 第191号 令和元年6月号 山形県村山総合支庁

東北中央自動車道（南陽高島IC～山形上山IC）開通 ～南東北の3県都が高速道路で環状ネットワーク化～

東北中央自動車道の南陽高島インターチェンジ（IC）から山形上山IC間（24.4km）が4月13日（土）に開通しました。今回の開通により、山形市から米沢市までの移動時間が約20分短縮、山形市から福島市までは約1時間で結ばれ、山形・宮城・福島の南東北3県の県庁所在地が高速網で繋がる「高速環状ネットワーク」が形成されました。

開通式典には、約250人が出席。「きてけろくん」や関係市町のゆるキャラ、地元上山市の民俗行事「加勢鳥」が場を盛り上げました。吉村知事は祝辞で、「南東北3県の県都が高速道路で環状に結ばれ、この圏域の人口は200万人を超える。交流人口の拡大、地域経済の活性化などにつながるよう、3県が連携してしっかりと取り組んでいくことが大切。」「本県の高速道路ネットワークが早期に完成しますよう、全力で取り組んでまいります。」と述べられました。

村山総合支庁では、主要地方道の天童大江線（天童市蔵増）や寒河江村山線（村山市河島）の整備によりICへのアクセス機能を強化するなど、高速交通ネットワークの利便性をさらに向上させる取り組みを推進してまいります。
(道路課 023-621-8214)



南東北高速環状ネットワークの利用促進！

～PR用ボックスティッシュによる広報活動～

東北中央自動車道の開通を契機に、高速環状ネットワークの利用を促進するため、移動時間の短縮化等のメリット、イベントや名所名跡等の観光情報を盛り込んだ「PR用ボックスティッシュ」を製作しました。

ケースは東北中央道、東北道、山形道による環状網の利便性を強調したデザインで、東北芸術工科大学デザイン工学部企画構想学科准教授 本吉裕之ゼミで学ぶ学生の方々からご協力を得ました。



PR用ボックスティッシュのデザイン

4月27日（土）から山形県の南の玄関口となるゲートウェイ型重点道の駅（県内唯一）である「道の駅米沢」、5月中旬からは県内20箇所の道の駅、（株）ヤマザワ（宮城県内）、イオンリテール（株）（宮城県・福島県内）のフードコート等のほか、山形銀行（宮城県・福島県・栃木県・埼玉県・東京都内）、荘内銀行（宮城県・福島県・東京都内）、東邦銀行（福島県内等）の窓口等に据え置いていただいております。「ボックスティッシュで紹介されている場所に今度行ってみるか。」といった好評のお声があったとのこともお聞きしています。

また、5月11日（土）には、東北自動車道の菅生PAにて、同デザインのポケットティッシュとボックスティッシュを観光パンフレット等と一緒に配布するPRを実施。「これから山形に行くので情報を参考にしたい。」「さくらんぼの時期に行ってみよう。」などのお声をお聞きすることができました。今後も、他部局等とも連携しながら、引き続き、東北中央道・南東北の高速環状ネットワークを活かす広報活動を展開してまいります。
(建設総務課023-621-8408)



5/11(土)菅生PAでペロリンも一緒にPR!

山形県知恵袋委員会委員に委嘱状を交付

5月30日（木）、県庁講堂で令和元年度の山形県知恵袋委員の方々に対する委嘱状交付式が行われました。村山地域からは7名の方々が就任され、この日は、都合により欠席された1名の方を除き、6名の委員に吉村知事から委嘱状が手渡されました。今後、経験に裏打ちされた知恵や知識を県政に反映させるため、地域課題に対するご意見をいただくこととしております。

【令和元年度山形県知恵袋委員】〈村山地区〉

澤 善博さん（河北町）、清野 安子さん（東根市）
川嶋 邦子さん（上山市）、高橋 道子さん（朝日町）
大山るり子さん（天童市）、大岩 敏男さん（山形市）
海藤 典雄さん（大石田町）



(委嘱状交付式)



(知事を囲んで出席者6名と総合支庁長、企画振興部長との記念撮影)

関山街道峰渡り探訪会

村山地域と宮城県仙台地域を結び、古くから人や物の交流を支えてきた「関山街道」。村山総合支庁では、天童市・東根市と連携し、関山街道の果たしてきた役割や、街道沿いの文化的・歴史的遺産を地域資源として再評価し、地域間交流や地域活性化に結び付けていく取組みを行っています。

その1つとして、江戸時代に東根、天童両市と仙台市を結んだ関山古道「峰渡り」ルートを巡る探訪会を5月3日、現地で開催しました。

探訪会には沿線の住民など約20名が参加し、峠道の新緑の中、約5時間半をかけて踏破しました。また、初代山形県令三島通庸が明治13年に工事に着手し、明治15年に開通した関山隧道の見学や隧道工事の際に起きた爆発事故の犠牲者を弔う慰霊碑の参拝も行いました。今後も、地域資源を地域間交流や地域の活性化に結び付けていく、地域の活動を後押ししていきます。



(関山隧道入口前にて)

(総務課連携支援室 023-621-8353)

シリーズ

～地域の課題と取組み～

地域づくり活動実践スタートアップ支援事業

村山地域においても人口減少や少子高齢化が進行しており、生活機能や地域のコミュニティ機能の低下等が懸念されています。

そのため、村山総合支庁では、地域の課題解決に向けて大学や地域おこし協力隊等の外部人材を活用した地域主体の実践活動の立ち上げを支援し、継続的な地域づくり活動につなげるため、「地域づくり活動実践スタートアップ支援事業」に取り組んでいます。



(学生による現地調査)

具体的には、ステップ1として、村山総合支庁が県内大学に委託し、地域の方々と大学生との交流を通して、現状調査や地域活性化方策の提案を行う「地域づくり活動調査研究事業」を実施しています。

また、ステップ2として、ステップ1の地域活性化方策の提案等を踏まえて、地域が主体となった当該地域の活性化や地域課題解決に向けた実践活動に対し、村山総合支庁が助成する「地域主体による地域づくり活動支援事業」を実施しています。村山総合支庁では、今後とも管内地域の自立的で継続的な地域づくり活動に向けた支援を進めてまいります。

(総務課連携支援室 023-621-8353)

シリーズ

～むらやまの若人(わこうど)たち～Vol.63

上山市高校生ボランティアジュニアリーダー「あすなろ」

訪れたのは上山市「二日町プラザ1周年記念フェスティバル」。入口を見ると、ゆるキャラの、「かみのやま湯たろう」と「カセ坊」がお出迎え。中の人々が、「あすなろ」のメンバーです。子どもたちと触れ合ったり、写真撮影に応じたりとフェスティバルを盛り上げていました。

「あすなろ」は、上山市を拠点としている高校生ボランティアサークルです。現在のメンバーは7名で、当日は4名が参加。「ピノ」「すいちゃん」「ポテツ」「グソク」(キャンプネーム→子どもたちと打ち解けることができるように付けたニックネーム)がインタビューに答えてくれました。毎年力を入れている活動は、上山市と名取市の小中学生が参加する「わんぱく交歓研修会」です。レクリエーションやキャンプファイヤー等の活動では、子どもたちから「楽しかった」との声があり、達成感も得られるいい経験ができたそうです。また、最近力を入れている活動は、「ながすす元気食堂」(子ども食堂)の手伝いで、子どもたちとの食事や交流が楽しく、笑顔を見ると元気が出るそうです。あすなろに入るきっかけは、「人と話すことが苦手だったので、人とかがわることで克服したかったから」、「この活動で、もっと妹の気持ちが理解できると思ったから」と様々でした。色々な人とかがわることで、自分を変えることができた笑顔で話してくれたのが印象的でした。



(「あすなろ」メンバーのみなさん)

変えることができた笑顔で話してくれたのが印象的でした。

(子ども家庭支援課 023-627-1153)

お知らせ

恒例！「てっぼう町青空市場」(朝市)が始まりました

「てっぼう町青空市場」は平成13年から活動を始め、今年で19年目になる朝市です。令和元年も、村山地域の農林水産業者（会員23名）が、気持ちを新たに開催していきます。旬の野菜や果物、切り花や手づくりの総菜、パンなど、おいしい山形の産品を多数販売しています。

5月5日のオープンセールは、晴天の下、多くのお客様に来場いただきました。「てっぼう町青空市場」は5月～12月の第1、第3日曜日（8月は11日も）、午前8時～9時に開催しています。生産者とのふれあい楽しい「てっぼう町青空市場」へぜひお越しください。

（事務局：農業技術普及課 023-621-8280）



（オープンセールのにぎわい）

水稻新品種「雪若丸」栽培管理研修会



（昨年の「雪若丸」圃場巡回調査）

水稻新品種「雪若丸」は、際立つ白さとつやがあり、しっかりとした粒感などが特長です。品種特性を十分に発揮した良食味米生産を目指して、山形市内の現地圃場を会場に生産者を対象とした研修会を開催します。

- ・日時 6月12日（水）午後1時30分～午後2時30分
- ・場所 現地圃場（山形市南石関）
- ・内容 「雪若丸」の生育状況、今後の栽培管理について圃場視察
- ・問い合わせ 農業技術普及課 023-621-8295



動物愛護について学んでみませんか？

犬や猫を通して、動物の命の大切さやペットの正しい飼い方・ルールなどについて学んでみませんか。

村山地域にお住まいの方を対象に「動物愛護教室」を3回開催します。

≪親子での参加大歓迎≫～夏休み期間中なので、自由研究に役立つよ！～

- ・日時：7月30日（火）午後2時～3時（午後1時30分～受付）
8月8日（木）同上
8月19日（月）同上
- ・場所：山形動物愛護センター（天童市石鳥居1-3-21）
- ・募集期間：6月1日～開催日の前日
- ・定員：各15名程度（申込み多数の場合は先着順とさせていただきます）
- ・連絡先：生活衛生課（乳肉衛生管理担当 023-627-1187）



・ ・ ・ 仙台となり村 ・ ・ ・

村民（メルマガ会員）募集中

6月より「仙台となり村村民登録」（メルマガ会員）制度を始めました。

村民登録いただいた方には、「仙台となり村」の旬な情報をメルマガなどでお届けします。

登録スタートキャンペーンとして、8月31日までに登録いただいた方には、もれなく、新そばの時期に使える「新そばクーポン」(¥200円)を進呈します。

登録方法は「仙台となり村スタンプラリー」の応募時に登録を希望されるほか、仙台となり村ホームページ「<http://www.sendai-tonari.com>」で登録が可能です。

どなたでも登録ができますので、登録して北村山を応援しましょう！

（北村山総務課連携支援室 0237-47-8614）



スタンプラリー開催中

北村山地域の広域観光推進の取り組み「仙台となり村」では、さくらんぼの時期に合わせスタンプラリーを実施します。どなたでも参加できます。

この機会に北村山をお得にお楽しみください。

○スタンプラリー（概要）

専用リーフレットにより応募すると抽選で賞品をプレゼント。

専用リーフレットは管内47のそば店で利用できる「そばクーポン」付きで、さくらんぼ観光果樹園ほか、情報が満載

○実施期間 6月1日～8月31日まで

インフォメーション

お肉はよく焼いて食べましょう！

暑い時期をむかえ、屋外でバーベキューや焼肉をする機会が増えてきます。

牛肉、豚肉、鶏肉などの生肉には、新鮮な肉でも腸管出血性大腸菌（O157）やカンピロバクターといった、ごく少量で食中毒を引き起こす細菌が付着していることがあります。子供や高齢者は重症化しやすいため、特に注意が必要です。

でも、安心してください。これらの細菌は熱に弱いので、よく焼いて食べれば大丈夫！食中毒にならないためには、お肉は表面だけでなく中心部まで十分に加熱することが大切です。

また、生肉を扱うトングや箸は専用のものを準備し、焼きあがった肉や他の料理を食べる時は、別の箸を使用するようにしましょう。

（生活衛生課 023-627-1185）

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

覚せい剤や大麻などの薬物の乱用は、一時的に幸福な気分や爽快感を得られても身体や心をむしばみ、使った本人のみならず家族や周りの友人も不幸にします。

近年は、青少年を中心に「大麻には害がない」などといった誤った情報が流れていますが、大麻を乱用すると、記憶や学習能力が低下し、知覚を変化させるなど、様々な不具合を引き起こします。



（厚生労働省HPから引用）

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」！

絶対に手を出さないようにみんなで取り組みましょう。

（保健企画課医薬事室 023-627-1248）

★5月31日～6月6日は『禁煙週間』です★



たばこの煙って一体なあに？

たばこの煙には約5300種類の化学物質、そして70種類以上の発がん性物質が含まれていると言われています。

たばこを吸っている人はもちろんのこと、受動喫煙によって、たばこを吸っていない人の健康にも大きな影響を与えています。そのため、望まないたばこの煙から私たちを守るため、昨年、『健康増進法』が改正されました。今年7月からは、病院や学校など（患者さんや子どもが利用する施設）は原則敷地内禁煙に、来年4月からは、飲食店や会社などが原則室内禁煙になります。

自分の健康のため、大切な人のために、禁煙してみませんか。

（地域健康福祉課 023-627-1183）

たばこをやめると・・・体に表れる良い効果（*^*）

- たばこをやめて12時間で体内の一酸化炭素レベルが正常に
- 24時間で心臓発作の危険性が減少
- 1～9か月後にはスタミナが改善
- 1年後には肺の働きが改善
- 5年後には肺がんの危険性が減少



夏の省エネ県民運動実施中(6月から9月まで)

地球温暖化防止に向け、無理のない範囲で省エネの取り組みをお願いします。運動期間中は、次のような企画があります。詳しくは県のHPに掲載しています。是非ご参加ください。

- 省エネ「川柳・標語」「ポスター」コンテスト
省エネ・節電にまつわる川柳、標語、ポスターを募集します。
- 家庭のアクション
家庭での省エネや節電の取り組みを報告すると、抽選で景品が当たります。
- 夏休み環境教室の開催
環境科学センターなど県内の施設で開催します。



©YOC

<検索キーワード>「夏の省エネ 山形県」

（環境課 023-621-8425）

職員出前講座「村山地域サポート講座」のお知らせ

- ★村山総合支庁が行う事業や施策、制度について、職員が直接皆さんの集会などに伺って説明します。
- ☆講座の内容は？…暮らしや健康、自然環境、地域産業及び県の制度など4分野48の講座を用意しています。（☞既定の講座以外にも、できる限り地域の皆さんの希望に応じた内容で実施します。）
- ☆対象は？…村山地域で開催される各種団体・グループ等の集会で概ね10名以上が参加するもの。
- ☆費用は？…職員派遣費用は不要ですが、会場費や有料の材料等を使用する場合は、申込者の負担となります。
- ☆申込・問合せ先は？…総務課企画調整担当 ☎023-621-8104 又は 直接担当する課へ
- ホームページ（講座メニュー表と申込書）はこちら

http://www.pref.yamagata.jp/regional/murayama_bo/news/news/7301001murayamasupport.html

発行元

村山総合支庁総務企画部
総務課企画調整担当
Tel. 023-621-8104
Fax. 023-624-3056

がんばれ！モンテディオ
《J2リーグ》首位(6月3日現在)
J1めざして突き進め！

村山総合支庁ニュースは、山形県のホームページからもご覧いただけます。
<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/murayama/301001/murayamanews.html>

